四国医療専門学校　紀要投稿要領

１．目的

この要領は、学校法人大麻学園の設置する四国医療専門学校（以下「本校」という。）における紀要の投稿に関する必要な事項を定めることを目的とする。

２．投稿資格

下記のいずれかに該当する者とする。

(1) 本校の教職員
(2) 本校の学生・卒業生
(3) 本校の教職員と共同研究を行っている者
(4) その他、研究推進委員会（以下「委員会」という。）が適当と認めた者

３．原稿内容

鍼灸マッサージ・鍼灸・柔道整復・理学療法・作業療法・看護・スポーツ医療とその関連分野・医学全般及び専門職の養成・教育に関する未発表のものに限る。

４．原稿種類

(1) 総説：特定のテーマに関し文献考察を行い研究を総括・解説したもの
(2) 原著論文：独創的で、新しい知見や理解が論理的に示されている研究論文で、形式が整っているもの
(3) 研究報告：研究結果の意義が大きい論文
(4) 実践報告：臨床及び教育に関する手技・技術や実践方法に関するもの
(5) 短報：研究の速報・略報として簡潔に記載された短い研究論文
(6) 書評：主に新刊について書籍の内容を読者に紹介するために論評したもの
(7) その他：症例・事例報告、資料、翻訳など上記に該当しないもので委員会が適当と認めたもの

５．倫理的配慮

(1) ヒトを対象とした研究は「ヘルシンキ宣言」及び厚生労働省告示「臨床研究に関する倫理指針」に基づき、対象者の保護には十分留意し、説明と同意などの倫理的な配慮に関する記述を必ず行うこと。また、研究にあたり、委員会の承認を得ている場合は、委員会名及び承認番号を記載する。
(2) 動物実験は、「動物実験の飼育および保管等に関する基準」等を遵守して行われたものとする。

６．利益相反

利益相反の可能性がある事項（コンサルタント料、株式所有、寄付金、特許など）がある場合は、本文中に記載する。

７．論文の採否・掲載について

(1) 投稿原稿については、当該専門分野における3人以上の査読委員が査読する。
査読の結果、修正・削除・加筆などを求めることがある。
(2) 原稿の採否（査読）は、査読委員の審査結果に基づき、委員会が決定する。
(3) 対象の取り扱いなど倫理上の問題があると判断される場合などは掲載しない。

Presented by Medical*Online

(4) 編集の都合上、原稿・図表の修正を依頼する場合や、委員会の責任において多少の字句の訂正を行う場合がある。

８．投稿形式

(1) 総説、原著論文、研究報告、実践報告、短報、症例・事例報告は、要旨、図表、文献などを含め、原則として刷り上り10頁（1頁は400字詰原稿用紙3枚相当）以内、短報は4頁以内とする。

(2) 投稿原稿には、論文題目、著者名、所属を、日本語及び英語で記載した表題をつける。著者の所属が異なる場合は、氏名の右肩に、上付き数字で、[1) 2) 3)] などのように記し、所属をその番号順に記載する。

(3) 投稿原稿には、別添の『本校紀要原稿テンプレートー原稿執筆要領ー』（以下、「原稿テンプレート」という。）に従って内容の要点が理解できるように、800字以内の要旨を付し、それぞれの下に、3～5個のキーワードを記す。

(4) 投稿原稿は、【目的】、【方法】、【倫理的配慮　説明と同意】、【利益相反開示】、【結果】、【考察】、【結語】、【謝辞】、【文献】の9項目から構成する（症例・事例報告やその他報告等に関しては、9項目の構成に準ずる形で作成する)。

詳細については、原稿テンプレートを参照すること。

(5) 図もしくは表を使用する場合、キャプションは、表の場合は上部に、図の場合は、下部に記すこと。また、図表はカラーもしくは白黒にて作成する。

(6) 文献は、本文の引用箇所の右肩に、上付き数字で、[1) 1) 2) 1−4)] などのように番号で示し、本文原稿の最後に一括して引用番号順に記載する。

(7) 文献の記載方法は、下記の例を参考にする。

文献は、本文での引用順に記載し、通し番号を記載する。本文中の引用箇所には、右肩に上付き数字で、[1) 2) 3)]などのように文献番号を記載する。

［例示］

1.雑誌の場合：

著者名：題名. 雑誌名. 発行年；巻（号）：頁.

(例)

1) 井澤和大, 渡辺　敏：身体活動セルフ・エフィカシーに対する心臓リハビリテーションの影響についての検討. 心臓リハ. 2005；10：79-82.

2) Kreutzer JS, Marwitz JH: Validation of a neurobehavioral functioning inventory for adults with traumatic brain injury. Arch Phys Med Rehabil. 1996; 77: 116- 124.

2.単行本の場合：

著者名：書名. 出版社, 発行地, 発行年, 頁.

(例)

1) 信原克哉：肩ーその機能と臨床ー（第3版）. 医学書院, 東京, 2001, pp.156-168.

2) Kapandji IA: The physiology of the joint. Churchill Livingstone, New York, 1982, pp165-180.

Presented by Medical*Online

3. 電子文献の場合：

著者名：書名. 入手先 URL. 閲覧日

（例）

1）厚生労働省ホームページ　障害者白書平成 30 年度版.

http://www8.cao.go.jp/shougai/whitepaper/h26hakusho/zenbun/index-pdf.html.（2018 年 9 月 10 日引用）

９．引用・転載の許可

引用・転載について、許可が必要な場合は、著作権保護のため、原出版社及び原著作者の許諾を得る。

10. 投稿書式

(1) 用紙は、A4単票・縦方向で、二段組。フォントは明朝体で、ポイントは10を使用。英数字は半角。字数は22文字、行数は49行とする。余白は上25㎜、下25㎜、左右20㎜とする。

ただし、研究名（タイトル）は、ゴシック体で、ポイントは12を使用し太字とする。

(2) 句読点は、「、　。　」を用いる。

(3) 略語を用いる場合は、初出時にフルスペル、もしくは和訳も併記する。

表記例：人工膝関節置換術　total knee arthroplasties（以下，TKA と略す）

(4) 特定の機器名を本文中に記載するときは、「一般名（会社名，商品名）」と表記する。

表記例：ハンドヘルドダイナモメーター（アニマ社製，μtas F-1）

11. 著者校正

著者校正は、原則として１回とし、校正は赤字で行い、校正に関しては、大幅な加筆、修正は認めない。

12.　掲載料、別刷料

(1) 掲載料等については、本要領に定める制限範囲のものは、これを徴収しない。

制限を超える場合、カラー写真、或いは、校正の際の加除により経費が必要となった時は、その実費を別途徴収する。

(2) 別刷は、申し出があれば作成し、実費を徴収する。

13. 発行

原則として年1回とする。

14. 著作権

(1) 本誌に掲載された論文（電子版を含む）の著作権は、学校法人大麻学園（以下「学園」という。）に帰属する。

(2) 翻訳・翻案・ダイジェストなどにより二次的著作物を作成して領布すること、及び第三者に転載を許可する権利は、学園に帰属する。

(3) 当該論文を再利用する場合には、本校委員会まで連絡すること。

15. 投稿原稿の問い合わせ先及び提出先

(1) 投稿、編集や出版に関する問い合わせは、すべて下記宛とする。

四国医療専門学校　研究推進委員会

電話：0877-41-2310

FAX　：0877-41-2312

Presented by Medical*Online

Eメール：kiyo@459.ac.jp

(2) 投稿原稿は、本校ホームページより原稿テンプレートをダウンロードし、「kiyo@459.ac.jp」 へ提出すること。

附　　則

1　この要領は、令和元年９月１日から施行する。

附　　則(令和６年２月１３日一部改正)

1　この要領は、令和６年２月１３日から施行する。

Presented by Medical*Online

四国医療専門学校紀要原稿テンプレート
－原稿執筆要領－

四国 太郎[1)]・医療 花子[1)]・専門 三郎[2)]

Shikoku Medical College Manuscript Template

-Manuscript writing rules-

Taro Shikoku[1)], Hanako Iryo[1)], Saburo Senmon[2)]

要　旨

原稿テンプレートは、四国医療専門学校紀要原稿執筆の見本です。以下に示している注意事項を参考に、提出をお願いします。その他、ご質問・お問い合わせ等がございましたら、四国医療専門学校紀要編集委員会（下記）までメールでお問い合わせください。その際には、件名に必ず「四国医療専門学校紀要投稿原稿」と明記してください。

Key words:　紀要誌、テンプレート、原稿執筆要領

【目的】

原稿テンプレートは、四国医療専門学校紀要原稿執筆の見本です。以下の注意事項を参考に、提出をお願いします。このファイルを上書きして作成するか、以下の事項を守って作成してください。

【紀要提出原稿の体裁】

A4 判（縦）の用紙に記載し、本文は、二段組みをもって 1 枚とします。

作成は、Windows 版 Microsoft Word を使用してください。バージョンは問いません。形式は、以下の取り決めを守ってください。

1. 表題、著者、要旨、本文、図・表で構成されるものとする。
2. 本文は、【目的】、【方法】、【倫理的配慮　説明と同意】、【利益相反開示】、【結果】、【考察】、【結語】、【謝辞】、【文献】の 9 項目から構成する（症例・事例報告やその他報告等に関しては、9 項目の構成に準ずる形で作成する）。
3. 用紙は、A4 単票・縦方向で、表題、著者、要旨、所属は一段組、本文は二段組。字数は 22 文字、行数は 49 行とする。余白は上 25 ㎜、下 25 ㎜、左右 20 ㎜とする。
4. 論文には、内容の要点が理解できるように 800 字以内の要旨を付し、それぞれの下に 3～5 個のキーワードを記す。

1)　四国医療専門学校　理学療法学科
Department of Physical Therapy, Shikoku Medical College
2)　紀要病院　リハビリテーション科
Department of Rehabilitation, Bulletin Hospital

【文字について】

表題は、「ゴシック体 12 ポイント太字」、著者及び所属、要旨、本文は、「明朝体 10 ポイント」とします。

明朝体は、〈MS 明朝〉、英数字は〈Century〉とします。

英数字は、すべて半角にしてください。

【図と表について】

図もしくは表を使用する場合、キャプションは、表の場合は上部に、図の場合は下部に記してください。また、図表はカラーもしくは白黒で作成してください。

表 1　表のキャプション

	人数	年齢	結果
男性			
女性			

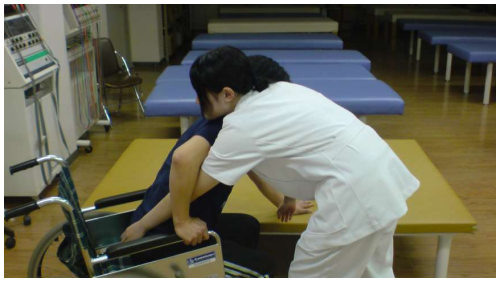


図 1　図のキャプション

Presented by Medical*Online

【略語について】
略語を用いる場合は初出時にフルスペル、もしくは和訳も併記してください。
表記例：人工膝関節置換術 total knee arthroplasties（以下，TKA と略す）

【特定の機器名について】
特定の機器名を本文中に記載するときは、「一般名（会社名，商品名）」と表記してください。
表記例：ハンドヘルドダイナモメーター（アニマ社製，μtas F-1）

【文献について】
文献は、本文での引用順に記載し、通し番号をふってください。本文中の引用箇所には、右肩に、上付き数字で、[1) 2) 3)]などのように文献番号を記載してください。

1.雑誌の場合：
著者名：題名．雑誌名．発行年；巻（号）：頁．
（例）
1) 井澤和大，渡辺　敏：身体活動セルフ・エフィカシーに対する心臓リハビリテーションの影響についての検討．心臓リハ．2005；10：79-82.
2) Kreutzer JS, Marwitz JH: Validation of a neurobehavioral functioning inventory for adults with traumatic brain injury. Arch Phys Med Rehabil. 1996; 77: 116-124.

2.単行本の場合：
著者名：書名．出版社，発行地，発行年，頁．
（例）
1) 信原克哉：肩－その機能と臨床－（第 3 版）．医学書院，東京，2001，pp.156-168.
2) Kapandji IA: The physiology of the joint. Churchill Livingstone, New York, 1982, pp165-180.

3. 電子文献の場合：
著者名 ：書名．入手先 URL. 閲覧日
（例）
1)厚生労働省ホームページ　障害者白書平成 30 年度版.
http://www8.cao.go.jp/shougai/whitepaper/h26hakusho/zenbun/index-pdf.html.（2018 年 9 月 10 日引用）

【倫理的配慮　説明と同意】
ヒトを対象とした研究は「ヘルシンキ宣言」及び厚生労働省告示「臨床研究に関する倫理指針」に基づき、対象者の保護には十分留意し、説明と同意などの倫理的な配慮に関する記述を必ず行うこと。
また、研究にあたり、倫理委員会の承認を得ている場合は、倫理審査委員会名及び承認番号を記載すること。

【利益相反について】
利益相反の可能性がある事項（コンサルタント料、株式所有、寄付金、特許など）がある場合は、本文中に記載すること。

【投稿原稿の問い合わせ先及び提出先】
その他、ご質問・お問い合わせ等がございましたら、四国医療専門学校研究推進委員会（下記）までメールでお問い合わせください。その際には、件名に必ず「四国医療専門学校紀要投稿原稿」と明記してください。

四国医療専門学校　研究推進委員会委員長
襖田　和敏
電話：0877-41-2310
FAX：0877-41-2312
Email：kiyo@459.ac.jp

Presented by Medical*Online